

令和6年度

事業報告

(明細書を含む)

社会福祉法人 ふしの学園

目 次

I 法人本部の概況

1 評議員会の開催状況				1
2 理事会の開催状況				2
3 監事による監査				2
4 主な資産の増加				3

II ふしの学園宮野の里の概況

1 利用者の動向等				4
2 生活介護事業				7
3 ふしのエコ事業所				8
4 共同生活援助での支援				8
5 施設の開放等				8
6 行事等の実施及び参加				9
7 苦情解決第三者委員会議の開催				9
8 短期入所事業及び日中一時支援事業				10
9 保護者との連携				10
10 保健・給食・安全				10
11 職員の健康管理				10
12 職員研修				11

III ふしの学園第2宮野の里の概況

1 利用者の動向等				12
2 健康管理				13
3 生産活動支援				16
4 生活支援				16
5 行事・社会参加活動支援				18
6 保健・給食・安全				19
7 短期入所事業・日中一時支援事業				22
8 保護者との連携				22
9 苦情処理(苦情解決第三者委員への報告)				23
10 施設の管理運営				23
11 職員の健康管理				25

2 理事会の開催状況

開催年月日	議題	出席状況	備考
第1回 理事会 R6.6.3	《議案》 1 令和5年度事業報告(案)について 2 令和5年度社会福祉事業区分会計の決算 に係る計算書類等(案)について 3 定時評議員会の招集事項(案)について	8人/ 8人中	
第2回 理事会 〔書面決議〕 R7.3.7	《議案》 1 社会福祉法人ふしの学園経理規程の 改正(案)について 2 令和6年度社会福祉事業区分会計の 補正(案)について 3 令和7年度事業計画(案)について 4 社会福祉法人ふしの学園育児・介護休業 規程の改正(案)について 5 令和7年度社会福祉事業区分会計の 予算(案)について 6 社会福祉法人ふしの学園処遇改善一時金 支給規程の改正(案)について 7 令和6年度第2回評議員会の 招集事項(案)について 8 苦情解決第三者委員の選任(案)について 9 施設長の選任(案)について	書面提出 8人/ 8人中	

3 監事による監査

実施日: 令和6年 5月24日

監事出席 2名

立会者: 理事長、理事2名

4 主な資産の増加

(1) 宮野の里

車両運搬具

- ・ミニキャブ(中古)

器具・備品

- ・三菱ルームエアコン(居室9カ所)
- ・厨房用パッケージエアコン

機械・装置

- ・厨房用業務用冷蔵庫

(2) 第2宮野の里

器具・備品

- ・ガス給湯器

(3) ふしのエコ事業所

構 築 物

- ・敷地内道路整備(アスファルト舗装)
- ・敷地内道路整備(金属製フェンス)
- ・法面人工芝
- ・法面土砂崩れ防止柵
- ・プラウウッド柵

I 法人本部の概況

1 評議員会の開催状況

開催年月日	議題	出席状況	備考
定時 評議員会 R6.6.20	《議案》 令和5年度社会福祉事業会計部分会計の 決算に係る計算書類等(案)について	7人/ 11人中	
第2回 評議員会 〔書面決議〕 R7.3.24	《議案》 1 令和6年度社会福祉事業区分会計の 補正予算(案)について 2 令和7年度事業計画(案)について 3 令和7年度社会福祉事業区分会計の 予算(案)について	10人/ 11人中	

Ⅱ ふしの学園宮野の里の概況

1 利用者の動向等

	定員 (人)	令和6年度 当 初	利用開始 (人)	利用中止 (人)	令和6年度 年度末
施設入所支援(夜間等)	50	50	0	1	49
共同生活援助(夜間等)	4	3	0	0	3
生活介護(日中)	80	69	2	1	70
就労継続支援B型(日中)	20	19	1	2	18

※ 利用開始、中止の理由等

●施設入所支援(夜間等)

《利用中止》令和7年 1月 2日(男性) 契約解除

●生活介護(日中)

《利用開始》令和 6年 4月 1日(男性) 契約変更(就Bから)

《利用開始》令和 6年 4月 4日(男性) 新規契約

《利用中止》令和 7年 1月 2日(男性) 契約解除

●就労継続支援B型(日中)

《利用開始》令和 6年 7月 1日(男性) 新規契約

《利用中止》令和 6年 6月 17日(女性) 契約解除

《利用中止》令和 7年 3月 31日(男性) 契約解除

(1) 平均年齢(令和7年3月31日現在)

施設入所支援	共同生活援助	生活介護	就労継続支援B型	計
57歳0ヶ月	61歳8ヶ月	49歳6ヶ月	51歳5ヶ月	50歳9ヶ月
年齢幅	32歳～79歳	年齢幅	19歳～79歳	

(2) 平均在園年数(令和7年3月31日現在)

施設入所支援	共同生活援助
27年9ヶ月	17年1ヶ月

(3) 障害支援区分(令和7年3月31日現在)

支援区分	生活介護 (日中)	就労継続支援B型 (日中)	計	施設入所支援 (夜間)	グループホーム (夜間)	計
非該当	0	8	8	0	0	0
1	0	1	1	0	0	0
2	0	2	2	1	0	1
3	4	5	9	5	2	7
4	21	1	22	13	1	14
5	32	1	33	22	0	22
6	13	0	13	8	0	8
合 計	70	18	88	49	3	52

(単位:人)

(4) 家庭の状況(令和7年3月31日現在)

	施設入所	通所 (生活介護・就労継続B型)	グループホーム
両親あり	11	22	1
片親のみ	11	4	0
両親なし	27	9	2
計	49	35	3

(単位:人)

(5)入院状況(施設入所者)

診療科目	人 数	日 数	備 考
内 科	3 名	42 日	26日、7日、9日
整形外科	2 名	24 日	17日、7日
		日	
合 計	5 名	66 日	

(6)通院延べ日数(施設入所者)

診 療 科 目	日 数	診 療 科 目	日 数
内 科	446 日	精 神 科	57 日
眼 科	16 日	婦 人 科	0 日
皮 膚 科	63 日	泌 尿 器 科	3 日
外科・整形外科	87 日	耳 鼻 科	4 日
歯 科	51 日	救 急 外 来	1 日
放 射 線 科	9 日		
合 計		737	日

(7)定期健康診断等の実施状況

実施年月日	3/14～4/26	* 歯科検診中止	10～12月
実施場所	奥田胃腸科内科		宮野の里
担当医師	奥田 道有	児玉 昭彦(歯科医)	奥田 道有
対象者数	54 名	0 名	53 名
要経過観察	8 名	0 名	3 名
要精密検査	20 名	0 名	0 名
要治療	4 名	0 名	0 名

2 生活介護での支援

(1)生産活動支援

令和6年度の生活介護事業における班別利用者数・職員配置と、生産活動等で得た売上の状況は次のとおりであった。

班 別	利 用 者 数	職 員 数	売上金額(単位:円)
窯 業 班	14 名	3 名	492,200
洋 裁 班	8 名	2 名	324,269
箱 班	12 名	3 名	672,235
タ オ ル 班	11 名	3 名	972,704
いきいき班	25 名	5 名	871,471
合 計	70 名	16 名	3,332,879

(注)①利用者数は令和6年度末時点

②売り上げ合計 - 必要経費 = 利用者支給金

(3,332,879円) (2,185,264円) (1,147,615円)

平均 2,484円／月 (利用日数に応じて支給)

(2)クラブ活動:新型コロナウイルス感染症対策の為、中止した。

(3)余暇活動:新型コロナウイルス感染症の5類移行後、感染対策を行いながら、昨年度に引き続き、食事会、調理、手工芸、DVD鑑賞、カラオケなどの屋内での活動も各作業班で工夫を凝らして実施した。

3 ふしのエコ事業所(就労継続支援B型事業)での生産活動支援

(1)一般廃棄物処理業(山口市)を主たる作業として取り組んでいる。許可取得から17年が経過し、定期収集の契約先は50か所、戸別収集の依頼件数は250件と依頼件数も増え、売り上げも増加している。今後も山口市の社会的な背景(核家族化や空き家)を考えるとエコ事業所の果たす役割は大きく、山口市の地域環境を支えていきたいと考えている。利用者に支給する工賃は、5年連続で平均工賃6万円以上を達成しており、山口県内の就労継続支援B型事業所(153事業所)の中で最高額である。

(2)売上実績

36,673,279円

(3)支給実績

売上実績 - 必要経費 - 設備等整備積立金 = 利用者工賃
(21,104,231円) (1,219,598円) (14,349,450円)

平均工賃(のべ207名) 90,058円／月

4 共同生活援助での支援

地域の中にある住宅を活用し設置している、「ふしのホーム」で生活を営む利用者（3名）に対して、世話人2名、生活支援員1名により日常生活における援助を行った。

5 施設の開放等

(1) ふれあい型給食サービスの調理受託（平成12年10月5日から開始）

実施日 毎月1回
対象 宮野地区内の調理や買い物が困難な高齢者 約100名
事業主体 宮野地区社会福祉協議会
受託料 約70万円
令和7年3月31日をもって調理受託終了

(2) 施設実習等の受け入れ

① 各種資格取得のための介護等体験実習や就業体験を受け入れた。

実習・体験依頼	人数	期間	受け入れ班
山口県立大学生	1名	6月3日～6月7日	いきいき班 (通所生活介護)
山口県立大学生	1名	7月8日～7月12日	
山口県立大学生	1名	8月7日～8月9日	
山口県立大学生	1名	8月21日～8月23日	
山口大学生	1名	10月15日～10月18日、21日	
山口県立大学生	2名	8月19日～9月20日	いきいき班 (通所生活介護)
山口県立大学生	2名	2月12日～2月21日	
山口県立大学生	2名	2月25日～3月6日	
			ふしのエコ事業所

② 利用を希望される方の施設見学・体験実習を行った。

(3) その他の地域交流

① 焼き物教室の開催：

吉敷幼稚園 (10月16日)
宮野幼稚園 (11月18日)
山口みなみこども園 (1月10日)

② 「奉仕の日」の活動

共同募金運動(街頭募金)への参加。

③ 地域の障がい児を対象とした「防災ピクニック」は、

新型コロナウイルス感染症対策のため実施がなかった。

(4) 広報活動

広報誌「ふしの学園だより」を年1回(10月)発行し、関係行政機関(団体)や保護者会役員などに配布した。

6 行事等の実施及び参加

(1) 対外行事等

- ・利用者旅行は、忘年会を兼ねて山口市内日帰り旅行を実施した。
- ・学園祭は、規模を縮小し利用者のみを対象とした秋祭りとして実施した。
- ・喜寿、古希、還暦、二十歳の祝いの会 3月27日実施
喜寿 1名 古希 2名 還暦 1名 二十歳 3名

その他、例年開催される行事については、新型コロナウイルス感染症対策の為不参加とした。

(2) 障害者スポーツ関係

山口県知的障害関係施設等親善球技大会(卓球、バドミントン、ボウリング)へ参加した。
中国地区知的障害関係施設親善球技大会(ボウリング)へ参加した。

(3) 催事及び展示即売会への参加

9月29日 須佐フリーマーケット
10月12日 ひらきの里コスモス祭り
10月20日 宮野まつり

7 苦情解決第三者委員会議

3月28日に開催

苦情受付件数	宮野の里	6	件
	ふしのエコ事業所	0	件
	ふしのホーム	0	件

●苦情解決第三者委員	
井坂 尚子	元山口市人権擁護委員
杉山 昭郎	元宮野地区民生委員・児童委員協議会会長 前ふしの学園を育てる会会長
橋本 達哉	山口県立大学社会福祉学部 非常勤講師 社会福祉士
●苦情解決責任者	施設長
●苦情受付担当者	支援課長・サービス管理責任者

8 短期入所事業及び日中一時支援事業

●短期入所	利用回数	119 回
	延利用日数	392 日
●日中一時支援	利用回数	233 回

9 保護者との連携

- (1) 第49回手をつなぐ育成会福祉・教育振興山口県大会
新型コロナウイルス感染症対策のため参加しなかった。
- (2) 保護者会、保護者会総会
新型コロナウイルス感染症対策の為中止
- (3) 利用者の生活状況や活動状況等を掲載した「糸でんわ」を毎月発行し
各保護者宛てに送付した。

10 保健・給食・安全

(1) 健康管理

- ① 春の健康診断(3月～4月)、秋の健康診断(10月～12月)実施
- ② インフルエンザ予防接種(11月14日、11月28日)
- ③ 嘱託医による診察(毎月定期・内科)
- ④ 体重測定(毎月)

(2) 給食指導実施状況

- ① 個人別食事摂取基準量の設定
- ② 刻み食の提供
- ③ 嗜好調査の実施(11月)

(3) 安全対策

- ① 消防署に事前に届け出を提出し、火災を想定した避難訓練を年2回実施した。
- ② 電気工作物の維持・運用に関する保安を確保するため、中国電気保安協会に依頼して「自家用電気工作物点検」を年6回実施した。
- ③ 消防用設備の維持管理のため、(有)ハツタ防災山口に依頼し「消防設備等点検」を年2回実施した。
- ④ 施設内外の警備、火災等の非常災害の未然防止を目的に、夜勤者が定時に施設内外の巡回を行った。
- ⑤ 土砂災害警戒区域内に立地しているふしのホームにおいて、避難訓練を年1回実施した。

11 職員の健康管理

(1) 健康診断

夜勤及び準夜勤勤務職員(14名)	…	2回／年
その他の職員(25名)	…	1回／年

(2) 保菌検査

栄養士及び調理員等 … 1回／月
2024. 4月～2024. 10月まで 宮野の里10名 ふしのホーム2名
2024. 11月～2025. 3月まで 宮野の里1名 ふしのホーム2名
日清医療食品へ調理業務委託のため保菌検査対象者数減少。
調理員の保菌検査は、日清医療食品が実施。

(3) インフルエンザ予防接種(33名)

12 職員研修

新型コロナウイルス感染症対策をしながら、可能な範囲で受講し、職員の資質の向上に努めた。

日付	研 修 内 容
4月18日～19日	第53回中国地区知的障害者関係施設長会議
5月20日	山口市社会福祉法人地域公益推進協議会総会
5月23日	令和6年度新規学卒者を対象とした学卒求人説明会
5月29日	山口市一般廃棄物共同組合、山口県清掃事業連合会 総会
6月7日	令和6年度山口県障害者福祉サービス協議会 第1回総会及び部会
6月18日	令和6年度算定基礎届事務講習会
6月25日～27日	令和6年度就業支援基礎研修
7月5日	令和6年度安全運転管理者等講習
7月11日	令和6年度第1回総会・社会福祉法人経営向上セミナー
7月11日	一般廃棄物実務管理者講習
7月24日～25日	令和6年度山口県強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)
8月2日	山口社会保険委員会役員会
8月6日	第1回山口市社会福祉法人地域公益活動推進協議会全体研修会
8月9日	山口県障害者福祉サービス協議会第2回研修会
9月2日	山口県経営者協議会セミナー
9月12日	令和6年度知的障害者福祉協会第1回管理運営部会経理事務研究会
9月24日	新任社会保険事務担当者講習会
10月11日	令和6年度就労支援部会総会
10月11日	一般廃棄物実務管理者講習
10月23日	山口福祉公益協和令和6年度2回目「第20回北部エリア部会」
10月29日～30日	令和6年度日中活動支援部会・障害者支援施設部会合同研究会
10月31日	第74回山口県総合社会福祉大会
11月9日	いきいき福祉介護実践賞表彰式及び交流会
11月19日	山口県社会福祉法人経営者協議会
11月21日～22日	令和6年度山口県強度行動障害支援者養成研修(実践研修)
11月29日	社会福祉法人における地域公益活動推進セミナー
12月4日～5日	2024年度サービス管理責任者等実践研修
12月9日	令和6年度第2回山口市社会福祉法人地域公益活動推進協議会全体研修会
12月12日	令和6年度山口県障害者虐待防止権利擁護研修
12月14日～15日	就労支援フォーラムNIPPON202
12月23日	令和6年度給食部会研究会
1月21日	山口社会保険委員会役員会
1月28日	福祉サービス苦情解決制度研修会
1月28日	改正育児・介護休業法等説明会
1月29日	令和6年度社会福祉法人合計研修会 決算実務研修
1月31日	障害者虐待防止徹底研修会
	令和6年度山口市企業職場人権学習連絡協議会第12回研修会

2月3日	山口県経営者協議会セミナー
2月6日	山口県障害者福祉協会支援スタッフ部会
2月13日	一般廃棄物実務管理者講習
2月14日	令和6年福利厚生企画・情報会議
2月20日	第2回企業セミナー問題職員対応セミナー
3月4日	やまぐち健康経営フォローアップ講習会
3月5日	令和6年度第2回総会及び社会福祉法人経営力向上セミナー
3月6日	令和6年度施設支援部会
3月11日	山口県障害福祉サービス協議会第12回総会及び研修会

Ⅲ ふしの学園第2宮野の里の概況

1 利用者の動向

利用者の動向は、令和6年度当初入所者は28名（男性14名、女性14名）で、年度内に入所者2名、退所者1名の動きがあり、入所者29名（男性14名、女性15名）となった。

(1) 年齢構成（令和7年3月31日現在）

性 別	70歳以上	60歳代	50歳代	50歳未満	計
男 性	3	4	1	6	14
女 性	3	3	4	5	15
計	6	7	5	11	29

(2) 平均年齢（令和7年3月31日現在）

男 性	51.6歳	女 性	56.1歳	平 均	53.9歳
-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 平均在園年数等（令和7年3月31日現在）

平 均 在 園 年 数	12年3ヶ月 (男性10年3ヶ月 女性14年4ヶ月)
開設当初からの在園	3名（男性2名、女性1名）
最 長 在 園 年 数 (宮野の里からの在園を含めて)	54年

(4) 障害支援区分状況（令和7年3月31日現在）

区分2	0 名
区分3	3 名
区分4	5 名
区分5	13 名
区分6	8 名

(5) 家庭状況（令和7年3月31日現在）

両 親 あ り	8 名
片 親 の み	7 名
両 親 な し	14 名

(6) 療育手帳交付状況（令和7年3月31日現在）

手 帳 A	19 名
手 帳 B	9 名

※ 1名は療育手帳を取得していない。

(7) 身体障害者手帳交付状況（令和7年3月31日現在）

肢 体 不 自 由	3 名
膀 胱 機 能 障 害	1 名
平 衡 感 覚 障 害	5級2種 2 名
両手指機能障害	1 名

(8) 入退所状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

入 所			退 所		
性別	年齢	入所年月日	性別	年齢	退所年月日及び退所理由
男	63	4月1日	男	77	3月17日 入院中逝去
女	27	2月28日			

2 健康管理

- (1) 第2宮野の里は高齢化・重度化が進んできたことに伴い、体力の衰えと各種疾患の多様化から生活習慣病による通院に加え、精神疾患による通院も多くなってきている。その為、健康観察や通院対応等の支援に努めた。

- (2) 65歳以上の利用者も12名と全体のおよそ40%を占め、生活習慣病については、高血圧患者2名、糖尿病患者1名、高脂血症患者1名、特定難病疾患患者2名である。

この為、多くの疾病を抱えた利用者もいることから、内服薬の種類も多く適正な内服薬の管理に努めた。

- (3) 高齢化・重度化は感染性疾患に対するリスクも大きくなることから、日ごろの保健指導の徹底、新型コロナウイルスワクチン及びインフルエンザの予防接種を全員に、肺炎球菌ワクチン接種を65歳以上の利用者に行い、感染予防対策に引き続き努めた。

また、転倒し骨折する事案も多く見られるようになってきたため、住環境の整備にも努めた。

- (4) 新型コロナウイルスに対しては、クラスターを未然に防ぐため、障害者支援施設における、新型コロナウイルス発生時の具体的な対応事例を参考に、日々の感染対策に努めていたところであるが、8月15日から8月20日までに利用者8名（男性4名、女性4名）の罹患を確認。利用者については、作業等の一部を仕切り、隔離して対応を行った。

(5) 入院の状況

年齢	性別	病名	病院名	入院期間
34歳	女性	COVID-19、肺炎	済生会山口総合病院	令和6年8月16日～8月20日
69歳	女性	肺炎	山口赤十字病院	令和7年1月8日～1月17日
77歳	男性	誤嚥性肺炎、摂食嚥下機能障害	山口赤十字病院	令和7年2月14日～3月10日 (転院後3月17日逝去)
83歳	男性	誤嚥性肺炎	山口赤十字病院	令和7年3月4日～3月10日

(6) 通院の状況（延べ人数260名、15診療科）

内 科 57名 (腎臓内科、循環器内科 血液内科含む)	皮膚科 4名	整形外科 11名
精神科 47名	眼 科 9名	耳鼻科 1名
歯 科 85名	外 科 1名 (乳腺外科含む)	泌尿器科 19名
婦人科 0名	放射線科 6名	脳外科 13名

脳神経内科	4名		
-------	----	--	--

※救急搬送した者：0名 救急外来を利用した者：3名

(7) 健康診断・受診状況等

① 令和6年度定期健康診断等の実施状況

実施年月日	令和6年 5月7日～5月31日	令和6年 5月7日～5月31日	歯科検診中止	令和7年 1月23日
実施場所	奥田胃腸科内科	奥田胃腸科内科		第2宮野の里
担当医師	奥 田 道 有	奥 田 道 有		奥 田 道 有
検査項目	* 39歳以下 胸部レントゲン 心 電 図 血 液 科 学 血 圧 診 断 聴 打 診 尿	* 40歳以上 胸部レントゲン 心 電 図 血 液 科 学 血 圧 診 断 聴 打 診 尿 ※大腸癌検診 ※胃癌検診 ※ピロリ菌検査		血 圧 診 断 聴 打 診 尿
対象者数	15 名	14 名		29 名
要経過観察	0 名	0 名		0 名
要精密検査	0 名	8 名		0 名
要 治 療	0 名	0 名		0 名

② 定期通院を要する者

内 科	8 名	眼 科	3 名	耳鼻科	1 名
精神科	11 名	泌尿器科	2 名	皮膚科	0 名
外 科	1 名	歯 科	5 名		

③ 健康診断（月例健康診査）

診 察 日	対 象 者	医 師 名	診察内容	診察場所	備考
-------	-------	-------	------	------	----

毎月 第4木曜日	入所利用者	奥田胃腸科内科 医師 奥田 道有	内科全般	第2宮野の里 保健室	
-------------	-------	---------------------	------	---------------	--

(8) 感染症発生状況：インフルエンザ罹患 0名
新型コロナウイルス罹患 8名

3 生産活動支援

持続性・忍耐力を養い、働く喜びと勤労意欲の増進及び共同作業をすることにより他の利用者との協調性を養うことを目指して、利用者の体力や能力に応じた軽作業（箱折り作業）を実施した。

なお、これによる収入は各利用者へ支給した。

区 分	班員	作業収益	備 考
製 箱 作 業	29名	415,439円	西村紙器
園 外 作 業		0円	
収入合計		415,439円	利用者への支給金（年2回） * 必要経費なし、利用者へ全額支給 一人平均 1,194円/月

4 生活支援

一人ひとりの年齢や障害の程度、健康状態等に十分配慮しながら、施設での生活に安らぎと潤いがあり、温かい心の通った家庭的なサービスの提供に努めた。

(1) 日常生活支援

園内生活では、居室担当職員（支援員）を中心に、基本的生活習慣を身につけるため、衣類の整理整頓、身だしなみ、入浴、洗濯等の個別支援を積極的に実施した。

実施日	場 所	支 援 内 容	備考
毎 日	各 居 室	洗面、寝具の片づけ、歯磨き、洗濯、挨拶 衣類の整理整頓、私物の整理、食事、入浴 身だしなみ、掃除、その他日常生活に関すること	

(2) 自治会活動支援

生活全般における自主自立の心を育てるため、利用者による自治会活動の支援に努めた。

項 目	実施日	活 動 内 容	備考
自主活動	毎 日	利用者の希望のもと、利用者自身による活動 1 風呂当番（お湯はり、バスマットの準備等） 2 清掃活動（各利用者が分担して実施） 3 コーヒー当番（お湯沸し、コーヒー作り）	
自治会集会	毎 月 1回実施	寮生活上の諸問題、利用者間の問題等 学園に対する希望、要望等の話し合い、司会者も 利用者が行う	

(3) 外出支援

令和元年まで、班（3～5名）ごとに買物支援を実施し、それに併せレストラン等で昼食支援を実施していたが、新型コロナウイルス感染予防のため令和2年から実施について見合わせていたが、状況を確認しながら昼食を学園の外で食べる等を少しずつ実施している。学園内の余暇活動等だけではなく、少しずつではあるが利用者に楽しい一日を送って頂いている。

利用者の一番の楽しみと思われる利用者旅行についても宿泊での実施は5年続けて見合わせる事となったが、日帰り旅行として湯田温泉で昼食を兼ねて皆で行くことが出来た。

(4) 余暇活動支援

新型コロナウイルス感染予防のため、外に出での活動の機会が激減したため、利用者の心の安定のために、園内での余暇活動を充実させた。少しずつ外での活動も増えている。

実施日	活 動 内 容	備考
毎月 1回～3回	カラオケ、調理、パンづくり、映画鑑賞、忘年会、ドライブ等	
	誕生者を祝福しケーキを食べる。 レクリエーション	

(5) 支援会議開催状況

開催日	出席者	主 な 協 議 内 容	備考
毎月 第1金曜日	施設長 支援課長 主 任 支援員 看護師	1 球技大会について 2 利用者のワクチン接種について 3 ケース検討 4 食事の座席について 5 その他	

5 行事・社会参加活動支援

(1) 行 事

園の生活に変化と潤いをもたせ生きがいや満足感のあるものとするため、新型コロナウイルス感染予防をしながら、学園独自の季節行事を実施するとともに、関係団体が主催する各種行事にも少しずつ参加しているところである。

施設内で実施可能である傘寿のお祝いを予定したが、感染症のため中止となる。利用者忘年会は実施した。また、ゴールデンウィークと年始の2回、お楽しみ会で楽しい夕食会を行なった。

N o	行 事 名	開催日
1	ゴールデンウィークお楽しみ会（夕食会、レクリエーション）	5月 3日
2	山口県知的障害関係施設親善球技大会	6月22、29日
3	中国地区知的障害関係施設親善球技大会	9月22日
4	利用者忘年会	12月15日
5	お楽しみ会（レクリエーション・デザート）	1月 3日
6	慶祝の会（傘寿）：感染症対策のため中止	3月10日

(2) 開かれた施設づくり

地域社会と共に育ち、地域の人々に支えられて存立し、地域福祉のネットワークの中の施設として、例年ならば地域行事への参加、福祉系大学等からの実習生の受け入れを実施してきたところだが、今年度も行事への参加と実習生の受け入れについては中止とさせて頂いた。

例年通りふれあい型給食サービスについては実施した。

また、学園広報誌の配布により、法人の現状を掲載し、開かれた福祉施設づくりに努めた。

	実 施 内 容	対 象 者 等	実 施 月 日
1	ふれあい型給食サービス事業 （平成12年10月5日からの 調理受託事業）	実施日：毎月1回（第1木曜日の昼食） 対 象：宮野地区在住の65歳以上の一人暮らしの お年寄り 事業主体：宮野地区社会福祉協議会 受 託 料：70万円	
2	学園広報誌の発行	行政、施設関係、地域の家庭へ広報誌「ふしの学園だ より」を、年2回発行（5月・10月）・配布	

6 保健・給食・安全

(1) 体力の保持増進及び保健衛生指導

利用者個々人の特性に応じた保健指導を充実する等、一人ひとりの健康管理を重視した支援に努めた。

例年、毎月第3木曜日に実施していた外部講師を招いての3B体操について、3B体操協会側から新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から実施を避けられたので、昨年同様年間を通じて実施することはなかった。

実 施 日	場 所	内 容	備考
平 日 毎 日	作業室	ラジオ体操、竹踏み、あいうべ体操、足踏みウォーキング	
毎 日	居室棟	手洗い・うがいの励行、歯磨き指導、義歯の洗浄	

(2) 保健・給食月別実施状況

① 年間を通じた給食の実施方法

項 目	内 容
個人別食事摂取基準量	個人別食事摂取基準量を把握し、質量とも個人にあった食事を提供することにより、生活習慣病予防に努めた。
季節行事食	季節や行事にあった行事食などを実施し、より家庭的な食事の提供に努めた。

※令和4年11月1日から外部委託。

② 保健給食年間業務

月	保健給食月目標	保 健	給 食	そ の 他
4	○食器を持って 食べましょう。	身長測定 体重測定 定期診療 (内科・神経科)	個人別食事摂取 基準量の設定 厨房内害虫駆除 春献立	保健給食会議
5		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 大腸癌検診 健康診断(前期)	春献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 病虫害駆除 (館内) 受水槽清掃
6		体重測定 定期診療 (内科・神経科)	初夏献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議 水質検査 (上水、井水)
7	○冷たい物を飲み 過ぎないようにし ましょう。	体重測定 定期診療 (内科・神経科)	夏献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
8		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 新型コロナウイルス ワクチン接種6回目	夏献立 厨房内害虫駆除	病虫害駆除 保健給食会議
9		体重測定 定期診療 (内科・神経科)	秋献立 厨房内害虫駆除 嗜好調査	保健給食会議
10	○腹八分を心がけま しょう。	体重測定 定期診療 (内科・神経科)	秋献立 厨房内害虫駆除	保健給食会議
11		体重測定 定期診療 (内科・神経科) インフルエンザ 予防接種	秋献立 厨房内害虫駆除	飲料水の貯水槽の 管理 水質検査 (上水)

12		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 健康診断 (後期)	栄養管理状況 報告書 冬献立 厨房内害虫駆除	病虫害駆除 (館内)
1	○好き嫌いなく食べ ましょう。	体重測定 定期診療 (内科・神経科)	冬献立 厨房内害虫駆除	給食会議
2		体重測定 定期診療 (内科・神経科)	冬献立 厨房内害虫駆除	
3		体重測定 定期診療 (内科・神経科) 新型コロナウイルス ワクチン接種7回目	春献立 厨房内害虫駆除	給食会議
備 考 給食については、令和4年11月1日から外部委託。				

(3) 保健給食会議開催状況

関係者による保健給食会議を毎月開催し、個人ごとの健康状態・県内での感染症や食中毒発生状況の情報交換や協議し、利用者の健康保持・感染症予防に努めた。

項 目	開 催 日	出席者	主 な 協 議 内 容
保健給食 会 議	毎月 第1金曜日	施設長 支援課長 主 任 看護師 栄養士	1 今年度の食事摂取基準について 2 利用者の制限食中止について 3 利用者の熱中症対策について 4 その他

(4) 安全対策

安全対策では、昼夜を想定した火災時・風水害時の避難訓練実施や、消防設備・電気設備の適正な維持管理に努めた。また、不審者の侵入を防ぐ等安全面の強化のため、夜間の施錠の確認・巡回を継続して行った。

項 目	実施回数	実 施 内 容	業務委託先等
消防訓練 避難訓練	年 5回	消防訓練（消火訓練含む）2回 避難訓練 （消防2回、風水害・地震1回）	学園で実施 （防火管理者選任）
電気工作物 点 検	2ヶ月毎 実 施	受電設備、構内電線路、非常用 予備発電装置等の点検	（財） 中国電気保安協会
消防設備 機器点検	年 2回	消防設備・機器点検	（有） ハツタ防災山口

7 短期入所事業（ショートステイ）、日中一時支援事業

項目	件数	延日数
短期入所	4	33
日中一時支援	0	0

8 保護者との連携

例年ならば利用者に対するサービスの向上をはじめ、開かれた施設・信頼される施設づくりのため、保護者の皆さんや保護者会との連携に努め保護者会や保護者会総会に参加するところであるが、新型コロナウイルス感染予防のため、保護者会の会合が開催されなかった。

これまで通り、保護者向けの広報誌を宮野の里と合同で発行し、各保護者へ配布した。

項 目	業 務 内 容
保護者会・ 総会参加	今年度は一度も開催されず
発行	1 名 称 「糸でんわ」 2 回 数 毎月発行（第418号～第429号） 3 配布先 保護者ほか

9 苦情処理

(1) 苦情解決第三者委員

氏 名	役 職
井坂 尚子	元人権擁護委員
橋本 達哉	山口県立大学社会福祉学部非常勤講師
杉山 昭郎	ふしの学園を育てる会会長、元民生・児童委員

(2) 苦情解決第三者委員会議

①報告日：令和7年3月28日

②苦情件数：0件（第2宮野の里の件数）

10 施設の管理運営

(1) 職員会議開催状況

開催日	主な協議内容	備考
毎 月 第1金曜日	1 令和6年度留意していただきたい事について 2 タイムカードの確認について 3 令和6年度当初予算について 4 処遇改善手当について 5 令和4年度収支決算について 6 親善球技大会（中国大会）について 7 上半期作業工賃、努力賞授与について 8 年休取得について 9 ミナジンの打刻について 10 運営指導について 11 予算編成について 12 女性利用者の入所調整について 13 虐待防止について 14 その他	

(2) 経費節減対策

対 象 品 目	内 容
プロパンガス、灯油 ガソリン及び軽油 精米	年間に大量購入する左記の物品について、数社の専門業者に見積りを依頼し、宮野の里と共同で単価契約を実施。価格改定の場合は、変更契約を実施。 プロパンガス：4社 灯油・ガソリン・軽油：随意契約 精米：5社

(3) 職員の研修等

外部研修等

No	研 修 会・会 議・大 会 名	開催地	開 催 日 時
1	中国地区知的障害者関係施設長会議	山口市	4月18・19日
2	新人職員研修	山口市	6月5・6日
3	安全運転管理者等講習	山口市	7月 5日
4	福祉施設看護・保健担当職員研修会 (第2回)	山口市	9月25日
5	交通安全功労者等表彰式	山口市	9月25日
6	山口県総合社会福祉大会	長門市	10月31日
7	医療保健部会	山口市	11月 6日
8	山口県知的障害施設福祉振興大会	下松市	11月19日
9	障害者虐待防止徹底研修会	山口市	1月31日
10	社会福祉法人会計研修会決算実務研修	山口市	1月29日
11	山口市地域自立支援協議会施設支援部会 役員会	W e b	1月 9日
12	山口市地域自立支援協議会施設支援部会 定例会	山口市	3月 6日

1 1 職員の健康管理

健康診断

夜勤職員 (8名) : 年2回実施

その他職員 (13名) : 年1回実施

- (1) 栄養士・調理員の保菌検査・・・毎月実施
- (2) インフルエンザ予防接種・・・・・・・・・・13名接種